

◇ 活動方針

目標を定め、充実したトレーニングによりチームとしてのスキルアップを図る。

個人は基礎力（止める・蹴る・運ぶ）を重視したトレーニングを実施する。

試合に対しては、成果・課題を明確にした上で個々の育成を図っていく。

◇ 2020年度 主要大会U-10

- ・ サッカー協会公式大会

① 4種リーグU-10 対象：4年以下

年間を通じてのリーグ戦及び交流戦を行う。予選 6月～

* リーグ戦、上位2チームに与えられる、U-10大阪府大会（2月開催予定）への出場を目指す。

② JAチビリン8人制サッカー大会（U-11） … 対象：5年以下 三島予選 2020/12～

府下の100チームが参加。優勝・準優勝のチームは、関西大会（3月）に出場。

5・4年合同チームで参加する。16人以上の選手登録が必要。

* 大阪府大会（2月開催予定）への出場を目指す。

- ・ スポーツ少年団大会

③ 三島スポーツ少年団 4年大会 三島予選 10/17・18 府大会 1/9・10

三島予選 8チームを行い、上位2チームが府大会に出場する。

* 三島代表、大阪府大会優勝を目標とする。

④ 大阪市スポーツ少年団U-10大会 9/5・6 舞洲運動場

48チーム参加、* 優勝を目標とする。

◇ 上記大会に参加する為、日本サッカー協会①②及びスポーツ少年団③④に選手登録を行う。

サッカー協会個人登録費（2000円）・スポーツ少年団登録費（800円）は3月に徴収。

登録時期 4～5月

◇ 一般試合・主催試合（Yamadaカップ）

チーム強化か育成か目標を定め試合に対処する。

- ・ 第26回神鍋JrスプリングカーニバルU-10 5/3～5 但馬ドーム他

合宿、遠征の大会でU-12とともに参加する。概要、別添（ニチレクHP）

（学年コーチ、アシスタントコーチが帯同できない場合は不参加もある）

◇ コーチ体制 (統括 大久保監督)

- ・ 担当コーチ 山口コーチ・渡辺コーチ・本部（アシスタント）コーチ

◇ 指導方針

- ・ クラブの方針を踏まえ、学年担当コーチが目指すスタイルに向かって指導する。
 - ・ 具体的なアクションプランはコーチ会議（大久保監督・担当コーチ）にて策定する。
 - ・ 個人スキル及びチームの強化目標を明確にし、達成できるよう練習の充実を図る。
 - ・ 試合には、課題・テーマをもって対処する。
DFラインから、しっかり組立てて攻撃する山くら戦術を実施。
ポゼッションサッカーを徹底し実践する。
 - ・ 試合を意識し、連動したチームプレーを指導、試合を通じて成果を実践する場を提供する。
 - ・ フィジカルと個人スキルアップを図る目的で、連動したトレーニングを実施する。
 - ・ 試合会場でのトレーニングの充実を十分考慮する。
 - ・ 目標とした公式大会に備えた強化練習（2H）・強化試合も取り入れる。
チビリンの強化として、選抜された5・4年合同チームで実施する場合も有る。
- * 公式大会は、他の行事（課外試合等）より優先する。